



# まちなか

菟田町青少年育成町民会議だより



家庭部会シンポジウムを開催

## ふれあいの日に 土曜休日をゆとりと

### 小中学生と保護者が意見発表

二月二十五日、西部公民館で第四回家庭部会シンポジウムを開きました。参加者はPTAや小中学生など約二百五十人。「子と親の願うもの（土曜休日をゆとりとふれあいの日に）」をテーマに、学校週休二日制について考えました。

意見発表者の小学生六人と中学生二人そして保護者一人が、土曜日の過ごし方を披露。「本を読んだり、友達と楽しく過ごしている」「一日間あると、遊びの日と勉強の日にあてることができ、生活にゆとりができた」「中学生の子どもにサイクリングで別府に行かせた」などと話しました。

その後、小松憲道新津中学校教頭の助言をいただき、シンポジウムに参加したみなさんも熱心に聞き入っていました。

なお、意見発表者は次の方です。（敬称略）

▼森里枝子（rita小6年）▼坪井美沙子（馬場小6年）▼小川寿樹（南原小6年）▼門脇沙矢香（与原小6年）▼森下奈津江（片島小6年）▼中村美加（白川小6年）▼森聰司（rita中2年）  
▼荒石直子（新津中2年）▼永田善昭（rita中保護者）▼後藤幸寿（白川小保護者）

# 第6回 風揚げカーニバル

一月二十一日、向山公園で第六回風揚げカーニバルが開かれ、親子連れなど約二百人が参加しました。

競技前半は風が弱く、参加者のみなさんは走り回るなどして

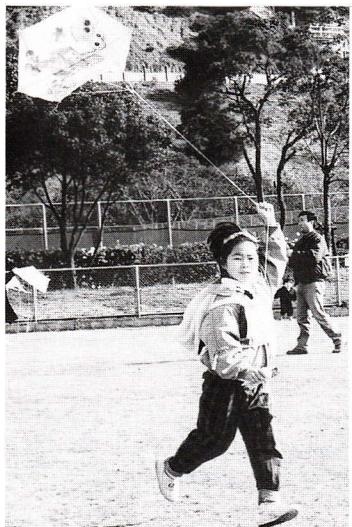
悪戦苦闘の様子。風が出てきてからは、手づくりのやつこ風や連風、市販の風などが、向山公園の空いっぱいにあがりました。

今年も北九州鳥風愛好会のご協力で風の病院を開設。落ちて

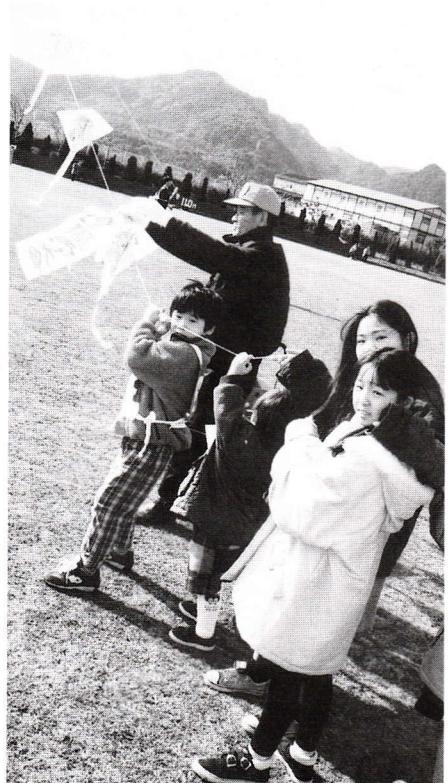
壊れた風の補修や、うまくあがらない風の診断をしていただきました。また、会場横では苅田レクリエーション協会のみなさんが、ボランティアでぜんざいを振る舞い、参加者が冷えた体をあたためていただきました。

風揚げカーニバル入賞者は次のとおりです。（敬称略）

▼より高くの部　良川綾佳、大渡務、宇田川亮太　▼風揚げエンジョイの部　原秀敏、曾根涉、宮廻賢治　▼ホットコミュニケーションの部　島田智恵子、山口廣明、花岡和樹　▼独創性の部　高山遙、渡辺千里、柿本泰志　ファイト一発の部　良川貴寿、川野由加里、山下真由美  
▼芸術性の部　片山優子、徳丸洋平、門上信子　▼特別賞　山口金三（若久若い風の会）



## 風と遊んだよ





▲苅田サッカースポーツ少年団のみなさん

ふ れ あ い

## インタビュー

(2)

### ①団発足の経緯は

私たちのスポーツ少年団は町内六校の小学生1年生以上を対象に、昭和59年9月に結成し、今年で16年目を迎えます。

動機はサッカーというスポーツを通じて「心身の鍛錬」と「社会生活に必要な礼儀、節度」を養う事を目的として指導をはじめました。

現在は馬場小学校下の町サッカー場をホームグラウンドとして、団員45名と指導者3名で毎週火・水・木曜日の夕方5時から7時と、土曜日の昼2時から5時まで高学年と低学年にわかれて練習を行っています。

### ②練習内容は

ストレッチ、ランニング、ボールリフティング、ドリブル、トランプ、パス、キック、ヘディングなどの基礎練習後、フォーメーションゲームなどをします。ただ、子どもたちが町内全域から一箇所に集まり練習を行うので、全員の足並みが揃わず、苦い思いをしたこともあります。たが、子どもたちが一生懸命にペダルを踏んで一刻も早くグラウンドに着こうとする姿に出会うと指導に熱が入り時間オ一

バーすることもしばしばです。また、サッカーの外に親と子と指導者のふれあいの場として大会などを行っています。

野球大会や、キャンプ、魚釣り大会などを行っています。

### ③今後の抱負は

今後も礼儀正しく、団結する心、もっと上手になりたいという向上心を引き出し、スポーツを通しての喜怒哀楽を共に味わい、思いやりのある逞しい夢のある子どもたちに育てていきたいと思います。

**刈田町スポーツ少年団の主な実績**

(平成2年度)

全国少年サッカーフ福岡県大会出

(平成4年度)

さわやか杯福岡県大会出場3位

(平成5年度)

さわやか杯福岡県大会出場ベス

ト8 優勝 (平成6年度)

さわやか杯福岡県大会出場ベス

ト8 準優勝

西日本スポーツ少年団交流大会

## 青少年健全育成ボスター

～三年連続県知事賞受賞～

福岡県子ども合連合会主催に

よる健全育成ボスターコンクールに町内の各小・中学校を通じて募集したところ約六百人の応募がありました。県の選考の結果入賞者は昨年を上回る二十八名でした。(敬称略)

渡辺千里(与原小4年)  
篤(与原小4年)

鳥越友希江(与原小5年)  
市川真奈美(与原小4年)

青木真紀(与原小4年)  
井上真依(与原小4年)

海東早生利(新津中2年)  
大川修一(新津中1年)

吉田和美(新津中2年)  
稲田佳奈子(新津中2年)

中田真知代(新津中2年)  
和田弓(新津中2年)

前田季美子(新津中1年)  
林睦雄(新津中1年)

岸田和幸(新津中2年)  
木原沙也佳(新津中2年)

西田和伸(新津中2年)  
田原幸恵(新津中1年)

岸田瑞富(新津中2年)  
原田恭平(新津中2年)

前田季美子(新津中1年)  
田原富美(新津中2年)

中園實藤佳奈(新津中2年)  
藤綾(片島小5年)

田中慶美(新津中2年)  
麻由美(与原小4年)

△銅賞  
片山拓也(与原小4年)

以上の方々は、3月31日(日)に篠栗町の社会教育総合センターにて授賞式が行われます。

Q

いま、「いじめ」が大きな社会問題としてクローズアップされています。

さないように心がけてください。  
福岡県青少年健全育成推進本部では、家庭でわかる「いじめ」のサインを次のように発表しています。

よく、子どもたちからの「いじめ」のサインを見逃さないようといわれますが、家庭でわかる子どもたちからの「いじめ」のサインについて教えてください。

子どもは、いじめについてなかなか口を開いてくれないものです。日頃から対話やふれあいを通してSOSのサインを見逃

A

福岡県では、平成8年度いじめ・体罰をなくす県民運動を展開します。苅田町青少年育成町民会議でも、いじめ、体罰をなくす草の根運動を推進することを平成8年度の重点目標にすることを予定しております。

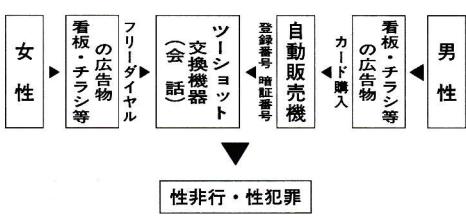
学校と家庭と地域が一体となつていじめ解消のために取り組みましょう。

## 家庭でわかる「いじめ」のサイン

- 家庭からよく金品が紛失する。
- 学用品が無くなったり、壊されたり、落書きされたりする。
- 体に理由のはつきりしない傷やアザができる。
- 学習意欲がなくなり、成績が落ちる。
- 急にふさぎ込んだり、怒ったりと感情が不安定になる。
- 口数が減り閉じこもりがちになる。
- 不快なあだ名をつけられている。
- 不審な電話が多くなり、表情が暗くなり、ため息をついたりする。

### ツーショットダイヤルとは…

街頭の自動販売機で専用のカードを購入したり、業者指定の銀行口座にお金を振り込むことによって入手した暗証番号に男性がダイヤルし、フリーダイヤルで電話してきた不特定の女性と会話が出来るシステム。



性非行・性犯罪

### 編集後記

町民会議すこやか編集委員会

では、「ふれあいインタビュー」で紹介する青少年育成団体や地域活動を行っている団体等を募集しています。ご希望があればどしどしご応募ください。またみなさんからのご意見をお聞かせください。



子どものことで困ったら 436-1152

●相談日時 毎週月・水・木・金曜(祝祭日を除く)午前9時~午後4時30分

※相談は電話相談、面接相談のどちらでも受け付けます。

※秘密は固く守ります。

青少年教育相談室(三原文化会館内)